

2 心躍るスポーツ・文化

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
1 平和都市宣言記念事業	7,451,000 円	7,408,415 円

1 施策の成果

(1) 中学生平和の旅(参加者は区立中学校代表各22人 計44人)

事業名	期 日	内 容
広島平和の旅	平成30年8月5日～7日	平和記念式典及びヒロシマ青少年平和の集い(被爆体験講話、ワークショップ)参加等
長崎平和の旅	平成30年8月8日～10日	平和祈念式典及び青少年ピースフォーラム(被爆体験講話、フィールドワーク)参加等

(2) 平和絵画・原爆展(郷土資料館との共同事業)

場 所	期 日	内 容
区役所1階 区民イベントスペース	平成30年8月6日～15日 (土を除く9日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、戦災関係資料・パネル、原爆資料、原爆関連資料(ICAN提供)
赤塚支所1階 ギャラリー	平成30年8月17日～23日 (土日を含む7日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、戦災関係資料・パネル、原爆資料、原爆関連資料(ICAN提供)

(3) 板橋平和のつどい

場 所	期 日	内 容
区立文化会館 大ホール	平成30年11月2日	宣言文朗読、中学生平和の旅体験発表、映画上映「この世界の片隅に」

(4) 平和展(郷土資料館との共同事業)

場 所	期 日	内 容
イオン板橋店5階 特設会場	平成31年3月7日～13日 (土日を含む7日間)	小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画優秀作品、東京大空襲資料パネル

2 施策の現況

板橋平和のつどい

	28年度	29年度	30年度
参加者	700人	900人	705人

(総務費)

事業名		予算規模	決算規模
2 文化事業運営		67,031,000 円	67,031,000 円
内	板橋区文化・国際交流財団の運営(文化事業)※	56,864,000	56,864,000
訳	区民文化祭	10,167,000	10,167,000

※ 予算・決算規模については、国際交流事業分を含む。なお、国際交流事業に係る施策の成果は、P.134の「板橋区文化・国際交流財団の運営(国際交流事業)」を参照

1 施策の成果

地域文化の振興を図り、もって区民生活の向上と文化の香り高い地域社会づくりに寄与することを目的に、各種の事業を実施する板橋区文化・国際交流財団の運営費を助成した。板橋区文化団体連合会、板橋区文化・国際交流財団と共催して区民文化祭を実施した。

(1) 文化に関する事業の企画及び実施(板橋区文化・国際交流財団実施)

① 区民参加型事業

1	習い事はじめ(参加者:36人、6歳の幼児対象、講習3回、発表会1回、内容:和太鼓)
2	青少年吹奏楽教室(参加者:80人、小学4年生～高校3年対象、練習24回、発表会2回)
3	板橋区混声合唱団(団員数約80人、定期演奏会、クリスマスコンサートの実施)
4	板橋区吹奏楽団(団員数約80人、定期演奏会、ポピュラーコンサートの実施)
5	第49回 ふれあいステージ(参加団体:61団体)
6	第36回 板橋第九演奏会(参加団員252人、練習20回、演奏会1回)
7	区民文化講座Ⅰ(オペラ)(参加者:25人、練習20回、発表会1回)
8	区民文化講座Ⅱ(バレエ)(参加者:17人 講習会3回)
9	区民文化講座Ⅲ(チアリーディング)(参加者:8人、講習会1回)
10	クラシック音楽オーディション&新進音楽家フレッシュコンサート (受験者20人、合格者6人、オーディションと合格者によるコンサート実施)
11	区民参加ミュージカル(ヘンゼルとグレーテル)(参加者:55人、練習13回、発表会1回)
12	区民文芸(応募作品数:歌壇88作品、俳壇136作品、川柳94作品)

② 文化の提供事業《主催事業》

1	板橋落語会(年3回開催・出演:区内在住の若手落語家)
2	板橋名人寄席(年2回公演・出演:三遊亭円楽、林家たい平 ほか)
3	穂吉敏子米寿記念ジャズコンサート(出演:穂吉敏子)
4	サンリオハートフルタイム(出演:ハローキティ、シュガーバニーズ ほか)
5	劇団四季 ファミリーミュージカル「王様の耳はロバの耳」(出演:劇団四季)
6	南こうせつコンサートツアー ～おもかげ色の空～(出演:南こうせつ)

③ 文化の提供事業《共催事業》

1	クラシック音楽演奏会（共催：板橋区演奏家協会 ライブリーコンサート2回、ファミリー音楽会1回）
2	ジュニアプラス交流フェスタ2018（共催：文化・国際交流課、出演：金沢市Jazz-21ほか）
3	板橋音楽祭ジュニア2018（共催：区・区教育委員会 ほか）
4	板橋の芸能-説教浄瑠璃鑑賞会、板橋の郷土芸能（共催：区教育委員会）
5	スポーツ振興事業（共催：スポーツ振興課、年3回開催）
6	赤塚城戦国絵巻武者行列（共催：郷土資料館、出演：板橋区和太鼓連盟）
7	i-youthダンスフェスタ（共催：まなぽーと成増）
8	中学校連合学芸大会（共催：区教育委員会）
9	陸上自衛隊第1音楽隊ふれあいコンサート（共催：陸上自衛隊第1師団音楽隊）
10	第24回わんぱく相撲大会（共催：わんぱく相撲実行委員会）
11	音楽の絵本コンサート（共催：公益社団法人板橋法人会）
12	第41回童謡祭（共催：一般社団法人日本童謡協会）
13	劇団ふあんハウス第35回公演「夢めぐりin板橋」（共催：劇団ふあんハウス）
14	歌声コンサート（共催：株式会社マイソング）
15	松原勝也ヴァイオリンリサイタル（共催・出演：松原勝也ほか）
16	板橋演劇センター公演（年2回開催）（共催：板橋演劇センター）

④ アウトリーチ事業

事業名	会場	観覧者数
落 語	志村第五小学校	172人
	若木小学校	96人
	いずみの苑	50人
	向原小学校	129人
	高島第三小学校	360人
	下赤塚地域センター	60人
クラシック音楽	板橋第七小学校	300人
	志村小学校	131人
	大谷口小学校	160人
	志村第一小学校	320人
	中根橋小学校	210人
	小豆沢福祉園	70人
	富士見台小学校	140人
	東京都健康長寿医療センター	70人
	成増小学校	314人
赤塚小学校	750人	

事業名		会場	観覧者数		
大	道	芸	徳丸福祉園	80人	
			高島平福祉園	100人	
			大山西町保育園	221人	
混	声	合	唱	センチュリーシティ常盤台	58人
				SONPOケアラビーレ光が丘公園	54人
ロ ビ ー コ ン サ ー ト	アカペラコーラスグループ トライトーンが贈る HOTひといきコンサート		グリーンカレッジホール	80人	
	交響曲「運命」を 弦楽四重奏でどうぞ		高島平区民館ホール	150人	
	オカリナが奏でる 心に沁みる陶器の響き		区役所1階イベントスペース	220人	
	ジャンルにとらわれず 親しみやすいラテンミュージック		グリーンカレッジホール	190人	
	新進音楽家フレッシュコンサート		成増アクトホール	140人	
	板橋第九演奏会キャンペーン		グリーンホール1階ホール	229人	
	秋風にのせて贈る フルートとハープの調べ		区役所1階イベントスペース	230人	
	あれ!?この曲聴いたことがある デキシーランドジャズを楽しもう!		グリーンカレッジホール	170人	
	ケイ潤子の愛のシャンソン		成増アクトホール	220人	
	初春に贈る箏・尺八による 邦楽の調べ		高島平区民館ホール	120人	
	バレンタインデーに贈る ハンドベルの調べ		区役所1階イベントスペース	230人	
	弦楽四重奏の世界へようこそ!		赤塚支所ギャラリー	150人	

(2) 育成、援助及び顕彰(板橋区文化・国際交流財団実施)

① 文化振興助成

5件(文化部門1組・スポーツ部門4組)

② 文化振興顕彰

区民文化特別賞	個人:スポーツ部門1名
区民文化優秀賞	個人:文化部門4名 スポーツ部門29名 団体:文化部門1団体 スポーツ部門3団体
区民文化奨励賞	個人:文化部門8名 スポーツ部門17名 団体:文化部門1団体 スポーツ部門5団体 国際交流部門2団体

(3) 調査、研究及び広報(板橋区文化・国際交流財団実施)

情報誌「ふれあい」の発行	年6回、各147,000部発行
広 告 宣 伝	「広報いたばし」ほか民間情報誌への掲載、 CD(愛するふるさと)の販売、チケットぴあ掲載委託(7公演分) ユープサービス情報誌「ライフなび」(4公演分) チケット袋広告(2件)、Twitter、Facebookによる事業告知
チケッ ト 販 売 委 託	区内8店舗にチケット販売所を委託

(4) 区民文化祭

① 前夜祭

区民文化祭の事業内容及び文化団体の活動を広く周知し、区民文化祭の活性化を図ることを目的として、実施した。

期 日	平成30年9月30日
場 所	区立文化会館大ホール
参 加 者	212 人
入 場 者	810 人

② 区民文化祭

区民の文化活動の向上と芸術文化の振興を目的として、27事業を実施した。

期 間	平成30年10月6日～平成30年11月25日
内 容	区立文化会館大ホールほか
参 加 者	延 8,716 人
入 場 者	延 216,084 人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
3 国際交流事業	3,043,000 円	2,931,505 円
内 国際交流員による通訳等	1,110,000	998,511
訳 多言語リーフレット等作成	1,933,000	1,932,994

1 施策の成果

事業名	内容
多言語リーフレット等作成	外国人向けに必要な情報を提供し、日常生活の利便性を図った。 4言語(ルビ付き日本語3,450部、中国語3,500部、英語3,300部、韓国語2,150部) 計12,400部発行
「Welcome to いたばし」作成	転入の外国人に必要な情報を載せた小冊子を作成した。 4言語併記(ルビ付き日本語、英語、中国語、韓国語) 3,500部
国際交流員による通訳等	日本語を話せない外国人が、区役所の窓口等で円滑に手続きが進められるよう、英語と中国語を主たる言語とする国際交流員各1名を週1回半日配置し、通訳・翻訳を行った。 配置回数 英語:45回 中国語:45回 通訳(配置日以外の時間数) 英語29時間 中国語40時間 翻訳 英語70件(126枚) 中国語20件(37枚)

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
4 板橋区文化・国際交流財団の運営 (国際交流事業)	_____ 円	_____ 円

※ 予算・決算規模及び文化事業に係る施策の成果は、P.129の「板橋区文化・国際交流財団の運営(文化事業)」を参照

1 施策の成果

板橋区文化・国際交流財団が実施した下記の事業への運営費を助成した。

(1) 国際交流事業に関する事業の企画及び実施

事業名	参加者数等	
日本語教室	月・木コース(81回)	受講者 81人
	火・金コース(81回)	受講者 87人
日本語教師養成講座(初心者対象)	受講者 29人	
外国人による日本語スピーチ大会	参加者 291人	
外国人相談会	無料専門家相談会(1回)	相談者13人(6カ国・地域)、相談件数 11件
	無料法律相談(6回)	相談者10人(3カ国・地域)、相談件数 10件
国際理解教育	実施(25件)	参加児童・生徒 1,816人
多文化紹介シリーズ	参加者合計	188人
外国人のための日本伝統芸能鑑賞会		40人
外国人のための初めての日本舞踊講座		26人
日本の食・豆腐をつくろう		24人
甲骨文字で見る中国文化		58人
ネパール文化紹介講座		40人
国際交流ボランティア制度(フレンドシップクラブ)	参加者	349人
語学ボランティア		通訳21件、翻訳117件
防災語学ボランティア養成講座	参加者	28人
「外国人おもてなし語学ボランティア」育成講座	英語初級者向け	34人
	英語中級者向け	103人
	修了者向けセミナー	225人
ホームステイ・ホームビジット	留学生ホームビジット	34人
	ホームステイの斡旋	4件

(2) 板橋区が行った外国都市等との姉妹都市提携に基づく事業推進

事業名	内容
北京市石景山区交流事業	石景山区写真展
モンゴル国交流事業	板橋モンゴル文化交流会&第23回モンゴル相撲大会
バーリントン市交流事業	小学校間での作品交流
	高校生文通交流
友好都市・交流都市事業	交流国関係者を花火大会に招待(区共催)

(3) 民間団体が行う文化及び国際交流活動の育成、援助及び顕彰

民間団体に対する助成	交付、8団体
------------	--------

(4) 国際交流に関する調査、研究及び広報

事業名	発行部数等
広報誌「アイシェフ・ボード」の発行(英語、中国語、韓国語、ルビ付日本語版)	毎月 3,000部発行
情報発信	適宜

(総務費・福祉費)

事業名		予算規模	決算規模
5 スポーツ大会レクリエーション活動		27,583,000 円	27,414,872 円
内 訳	区民体育大会	11,468,000	11,317,415
	板橋 City マラソン	9,592,000	9,591,027
	野外活動経費	1,038,000	1,033,991
	障がい者スポーツ大会	4,493,000	4,491,889
	障がい者水泳教室	992,000	980,550

1 施策の成果

(1) 区民体育大会

期間 平成30年5月13日～平成31年3月4日 場所 区立体育館ほか

種目 軟式野球ほか30種目 参加者 延 14,860人

開会式

期日 平成30年9月2日 場所 小豆沢体育館

参加者 336人 内容 スポーツ功労者表彰・選手宣誓等の式典ほか

(2) 2019板橋Cityマラソン

期日 平成31年3月17日 場所 荒川河川敷日本陸連公認コース

種目	申込受付者数	出走者数	完走者数
マラソン (42.195km)	17,390 人	13,875 人	13,310 人
その他サブ種目	1,722 人	1,439 人	1,436 人
計	19,112 人	15,314 人	14,746 人

※その他サブ種目…5km(一般・高校生)・ジュニア3km・キッズラン500m・キッズラン1km・キッズラン1.5km・車いす1km

(3) 野外活動

事業名	内 容		
いたばし ウォークラリー大会	期日 平成30年5月13日 参加者 328 名	場所	板橋地区周辺
いたばし ウォーキング大会	期日 平成30年11月3日 参加者 1,007 名	場所	徳丸ヶ原野球場 →郷土資料館 →高島平緑地公園 →セブントウン小豆沢

(4) 障がい者スポーツ大会等

事業名	内 容		
障がい者スポーツ大会	期 日	平成30年9月29日	場 所 区立小豆沢野球場
	参加者	1,523 名	
障がい者水泳教室	実施回数	16回	場 所 区立赤塚体育館 区立上板橋体育館
	参加者	延249 名	

2 施策の現況

(1) 区民体育大会

		28年度	29年度	30年度
競 技 種 目 数		32	32	31
参 加 者 数	競 技	延 16,434 人	延 15,379 人	延 14,860 人
	開 会 式	418 人	348 人	336 人

(2) 板橋Cityマラソン(東京・荒川市民マラソン) 完走者数の推移

種 目	28年度	29年度	30年度
マ ラ ソ ン (42.195km)	14,355 人	13,412 人	13,310 人
そ の 他 サ ブ 種 目	1,410 人	1,375 人	1,436 人
計	15,765 人	14,787 人	14,746 人

※その他サブ種目…5km(一般・高校生)・ジュニア3km・キッズラン500m・キッズラン1km・キッズラン1.5km・車いす1km

(3) 野外活動

事業名	28年度	29年度	30年度
いたばしウォークラリー大会	342 人	290 人	328 人
いたばしウォーキング大会	721 人	897 人	1,007 人
計	1,063 人	1,187 人	1,335 人

(4) 障がい者スポーツ大会等

事業名	28年度	29年度	30年度
障がい者スポーツ大会	1,581 人	1,578 人	1,523 人
障がい者水泳教室	延 211 人	延 231 人	延 249 人
計	1,792 人	1,809 人	1,772 人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
6 スポーツプロモーション	1,592,000 円	1,557,233 円

1 施策の成果

事業名	内 容
スポーツ大使制度 第一期スポーツ大使 (平成25年9月17日委嘱) 第二期スポーツ大使 (平成26年3月16日委嘱) 第三期スポーツ大使 (平成26年6月17日委嘱) 第四期スポーツ大使 (平成28年10月16日委嘱) 第五期スポーツ大使 (平成29年2月2日委嘱)	村田諒太(ロンドンオリンピック ボクシングミドル級 金メダル) 加藤ゆか(ロンドンオリンピック 競泳女子400mメドレーリレー 銅メダル) 全日本レスリング女子チーム(2014年シニア女子レスリング ワールドカップ優勝) 徳田耕太郎(世界大会Red Bull Street Style World Final 2012 優勝) 山部佳苗(リオオリンピック 柔道女子78kg超級 銅メダル) 萩野公介(リオオリンピック 競泳男子400m個人メドレー金メダル) 内田美希(リオオリンピック 競泳女子4×100mフリーリレー8位) 平井伯昌(リオオリンピック 競泳日本代表監督)
東京エクセレンス (バスケットボールチーム) 平成25年5月28日 協定締結	ホームゲーム 30試合 小豆沢体育館、東板橋体育館 バスケットボール教室 期日 平成30年7月29日 場所 小豆沢体育館 参加者 91人 期日 平成30年8月22日 場所 小豆沢体育館 参加者 82人
東京ヴェルディ/ 日テレ・ベレーザ (サッカーチーム) 平成27年1月29日協定締結	東京ヴェルディ 板橋区・北区サンクスマッチ 期日 平成30年4月21日 場所 味の素フィールド西が丘 来場者数 3,726人 エスコートキッズ・ハイタッチキッズ参加者 21人 日テレ・ベレーザ 板橋区・北区サンクスマッチ 期日 平成30年7月14日 場所 味の素フィールド西が丘 来場者数 1,091人 エスコートキッズ・ハイタッチキッズ参加者 21人 さわやかサッカー教室in板橋 期日 平成30年5月13日 場所 小豆沢野球場 参加者 116人
オリンピックによるステップ アップスイムクリニック (スポーツ大使連携事業)	期日 平成30年9月8日、9月22日、10月6日 場所 赤塚体育館 参加者 59人
レスリング・マット運動 体験教室 (スポーツ大使連携事業)	期日 平成31年1月12日 場所 小豆沢体育館 参加者 52人

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
事業参加者数	1,134 人	734 人	442 人
プロスポーツ観戦者数	31,891 人	22,644 人	34,622 人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
7 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会機運醸成事業	6,000,000 円	5,573,724 円

1 施策の成果

事業名	内容
スポーツポテンシャル測定会	小学生及び障がい者のスポーツに対する興味・関心の向上、新たなスポーツに取り組むきっかけづくり及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、「東京2020大会」という)への機運醸成を目的に実施した。 期日 平成31年2月17日 場所 東板橋体育館 参加者 322人
イタリアオリンピック委員会との協定締結	東京2020大会期間前・期間中にイタリアバレーボールチームが小豆沢体育館を使用することが決まり、「イタリアオリンピック委員会と板橋区との協力及び期間前・期間中トレーニングに関する協定書」を締結した。 期日 平成30年5月29日 場所 区役所大会議室
オリンピックによるバレーボール教室	区民に東京2020大会をより身近に感じてもらうこと、競技の普及啓発と合わせて、イタリアバレーボールチームの誘致を記念したバレーボール教室を開催した。 期日 平成30年10月27日 場所 上板橋体育館 参加者 95人
板橋ジュニアアクアスロン大会	東京2020大会への機運醸成及び、障がいの有無を問わずに参加できるユニバーサルスポーツの普及を目的とし、スイムとランを連続して行う、アクアスロン大会を実施した。 期日 平成30年8月19日 場所 桜川小学校 参加者 121人
チャレンジボッチャ in いたばし	東京2020大会に向け、障がいの有無に関係なく誰もが楽しめるユニバーサルスポーツの推進を図ることを目的に実施した。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会による参画プログラムの好事例として、大会組織委員会理事会において紹介された。 期日 平成30年7月1日 場所 東板橋体育館 参加者 10チーム51人 参加自治体 板橋区、杉並区、豊島区、北区、練馬区、埼玉県戸田市

事業名	内 容	
JOC「アスナビ」説明会 (JOC 連 携 事 業)	期日 平成30年4月19日 場所 味の素ナショナルトレーニングセンター 参加企業 52社63人	
JOC オリンピック教室 (JOC 連 携 事 業)	期日 平成30年7月9日 講師 宮下純一(水泳/競泳) 内田翔(水泳/競泳)	場所 高島第二中学校 参加者 112人
	期日 平成30年12月14日 講師 澤野大地(陸上競技) 田島寧子(水泳/競泳)	場所 上板橋第一中学校 参加者 83人

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
事業参加者数	361人	754人	847人

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
8 植村記念財団の運営	31,011,000 円	31,011,000 円

1 施策の成果

冒険家植村直己氏の業績とその冒険スピリットを後世に伝えるとともに、自然と人の関わりを様々な実体験を通して学び、自然を尊重する精神を醸成するための施策を実施した。

(1) 植村冒険館の管理運営

開館時間	10時～18時(毎週月曜、年末年始休館)	入館料	無料
開館日数	年間307日	入館者数	延17,247人

(2) 遺品収集及び関係資料の収集・保存事業

収集遺品総数1,854点

(3) 展示事業

① 企画展示

事業名	期間	来場者数
メモリアル展 山頂に残された旗 ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～	平成30年4月1日～4月10日	261人
セルフタイマーギャラリー ～植村直己が撮影した単独冒険の記録写真～	平成30年4月20日～7月3日	1,249人
エベレスト 世界一高い場所へ ～植村直己、日本人初のエベレスト登頂～	平成30年7月13日～9月26日	1,997人
達成40周年記念 特別展 ～北極点・グリーンランド単独行～	平成30年10月5日～平成31年1月23日	2,016人
メモリアル展 山頂に残された旗 ～マッキンリーに消えた植村直己の足跡～	平成31年2月1日～3月31日	1,751人

② その他の展示・事業

事業名	展示先
社会教育宿泊施設写真展	榛名林間学園(通年)、 少年自然の家八ヶ岳荘リニューアルオープン に伴う「植村直己展示室」の開設準備
学校展示	高島第一中学校
区内施設展示	赤塚体育館(通年)、小茂根図書館
小学生向け自由研究「地球たんけんパスポート」 配布	-
「さらなる冒険」スタンプカード配布	-
「クール!ザ・冒険館」南極「ミニ」体験	-

(4) 情報コーナー運営

図書	8,781冊	定期刊行物	6種
山岳団体会報類	47団体		350部
利用者数	9,973人		

(5) 広報と情報の発信

広告掲出(国際興業バス車内放送)

植村冒険館WEBサイト(ホームページ)の運営

区民まつり会場でのPR活動(豊岡市植村直己冒険館と共同出店)

(6) 植村直己の業績及びこれに関する資料等の調査・研究事業

所蔵遺品の点検

来館者、放送番組からの問合せに対する調査及び情報提供

(7) 自然塾の実施

小学生・中学生・高校生を対象に、自然のなかで繰り広げる実体験を通じて、準備・挑戦・協力・自立・他者を思いやる心、といった「ウエムラ・スピリット」に通じる強く生きるための力、人間らしい生き方を学ぶ自然塾を実施した。

期 間 平成30年5月3日～平成31年3月25日(全12回)

場 所 群馬県渋川市(利根川沿い)ほか

参加者 延 303人

(8) アドベンチャー講座の実施

成人を対象に自然体験の機会を提供し、安全に登山を楽しむための正しい知識の普及と自然を慈しみ尊重する精神を育むとともに、「ウエムラ・スピリット」や冒険精神全般の理解促進を図った。

期 間 平成30年5月19日～平成31年3月3日(全5回実施予定中3回実施)

場 所 岩戸山・天城山ほか

参加者 延 89人

(9) その他収益事業

植村直己著書及び関連図書・ビデオ・DVD・野外活動用品等を来館の記念として販売。

(総務費)

事業名		予算規模	決算規模
9 美術館の運営		16,289,000 円	16,075,960 円
内 訳	資料収集	2,449,000	2,330,793
	教育普及	916,000	859,432
	各種展示	12,924,000	12,885,735

1 施策の成果

(1) 資料収集

作品購入0件 作品寄贈5件

(2) 教育普及

講演会・美術教室・イベント実績

事業名	開催数	参加者(延)
講演会	1回	107人
美術教室	3教室 11回	254人
イベント	0回	0人

(3) 各種展示

展覧会名	期間	観覧者数
東京⇔沖縄 池袋モンパルナスとニシムイ美術村展	4月 1日 ~ 4月 15日 (会期:平成30年2月24日~)	2,071人 ※(5,003人)
2018 イタリア・ボローニャ国際絵本原画展 (開催場所:成増アートギャラリー)	7月 6日 ~ 7月 29日	3,199人
佐藤太清記念中学生絵画展 (開催場所:ハイライフプラザいたばし)	2月 21日 ~ 2月 24日	216人

※()内は会期中の実績

(4) 美術館アトリエ・講義室 登録利用団体数 10 団体

アトリエ	114人
講義室	0人

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
観覧者数	59,049人	56,024人	5,486人

※平成30年4月16日から令和元年6月28日まで大規模改修のため休館

(総務費)

事業名	予算規模	決算規模
10 美術館改修	506,000,000 円	506,000,000 円

1 施策の成果

美術館改修経費

既存建物の長寿命化と施設機能の向上を図り、地域に親しまれる魅力ある美術館とするため大規模改修を行う。

○ 工期

平成30年6月から令和元年5月(12か月)

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
基本・実施設計	19,400,000 円	45,400,000 円	- 円
耐震診断評定取得	- 円	3,499,200 円	- 円
工事監理委託	- 円	- 円	6,400,000 円
改修工事費	- 円	- 円	499,600,000 円
計	19,400,000 円	48,899,200 円	506,000,000 円

(総務費・土木費)

事業名		予算規模	決算規模
11 小豆沢スポーツ施設整備		2,799,173,000 円	2,792,786,709 円
内	プール棟改築等	2,532,135,000	2,527,948,800
	武道場等解体	61,038,000	61,037,909
訳	小豆沢公園再整備	206,000,000	203,800,000

1 施策の成果

小豆沢体育館プール棟改築工事が完了した。武道場他の解体を行い、庭球場を含む公園再整備工事を進めている。また、小豆沢体育館プール棟の供用開始を記念し、リニューアルオープニングイベントを実施した。

2 施策の現況

(1) 小豆沢体育館プール棟改築等

	28年度	29年度	30年度
基本・実施設計等	27,632,000 円	- 円	22,139,160 円
プール棟改築工事等	606,400,000 円	515,300,000 円	2,456,616,072 円
初度調弁	- 円	- 円	49,193,568 円
計	634,032,000 円	515,300,000 円	2,527,948,800 円

(2) 小豆沢体育館武道場等解体

	29年度	30年度
実施設計	4,320,000 円	- 円
解体工事	- 円	61,037,909 円
計	4,320,000 円	61,037,909 円

(3) 小豆沢公園再整備(小豆沢庭球場改修含む)

	29年度	30年度
基本・実施設計等	39,319,128 円	- 円
公園再整備工事	- 円	200,000,000 円
工事監理委託	- 円	3,800,000 円
計	39,319,128 円	203,800,000 円

(総務費)

事業名		予算規模	決算規模
12 東板橋体育館周辺スポーツ施設整備		90,806,000 円	90,748,360 円
内	体育館大規模改修	18,100,000	18,100,000
訳	庭球場改修	72,706,000	72,648,360

1 施策の成果

東板橋体育館について大規模改修を実施するための基本・実施設計を行った。また、東板橋庭球場の改修(人工芝化)を行った。

2 施策の現況

(1) 東板橋体育館大規模改修

	29年度	30年度
基本計画	15,120,000 円	- 円
基本・実施設計	- 円	18,100,000 円
計	15,120,000 円	18,100,000 円

(2) 東板橋庭球場改修

	29年度	30年度
実施設計	2,379,456 円	- 円
改修	- 円	72,648,360 円
計	2,379,456 円	72,648,360 円

(教育費)

事業名	予算規模	決算規模
13 文化財教育・普及	4,318,000 円	3,896,726 円

1 施策の成果

区内の文化財の公開・普及を通じて、文化財の保護意識を高めるための施策を実施した。

- (1) 郷土芸能大会(赤塚諏訪神社獅子舞保存会、大門四ツ竹踊り保存会ほか3団体) 延べ500人
- (2) いたばしの郷土芸能(徳丸北野神社獅子舞保存会、徳丸四ツ竹踊り保存会ほか4団体) 150人
- (3) 説経浄瑠璃鑑賞会 297人
- (4) 史跡散歩(茂呂遺跡、渋沢栄一銅像、板橋競馬場跡ほか) 6回 延べ208人
- (5) 文化財関係パンフレット等作成
- (6) 櫻井徳太郎賞(論文・作文)
 - ・ 第17回櫻井徳太郎賞受賞作文集 歴史民俗研究

応募者数	一般の部	7編	高校生の部	26編
	小・中学生の部	316編		
入選作	一般の部	該当なし		
	高校生の部	7編	(最優秀賞1編・優秀賞2編・佳作4編)	
	小・中学生の部	10編	(最優秀賞1編・優秀賞3編・佳作6編)	
- (7) 文化財講座 3講座
(里神楽の魅力、旧粕谷家住宅と復元工事、国史跡板橋火薬製造所跡)
- (8) 史跡案内板設置建替取替撤去 8基(新規設置2基)
(表面部分作成貼付6基)
- (9) ふるさと文化伝承事業 6校(紅梅小・北野小・成増ヶ丘小・徳丸小・
(四ツ竹踊り、お囃子、田遊び、里神楽) 三園小・赤塚新町小)
- (10) 埋蔵文化財教材使用授業 15校(金沢小・高島第二小・志村第三小・
舟渡小・緑小・板橋第二小・成増ヶ丘小・
北前野小・板橋第十小・下赤塚小・三園小・
高島第三小・弥生小・赤塚小・板橋第一小)

(教育費)

事業名		予算規模	決算規模
14 文化財保護管理		31,266,000 円	30,461,929 円
内	保護管理	30,138,000	29,338,090
訳	文化財公開推進事業	1,128,000	1,123,839

1 施策の成果

(1) 区内にある文化財を調査・研究するとともに、その保存・活用の充実に図った。

- ① 文化財保護審議会 2 回
- ② 文化財登録・指定 新規登録 4 件(熊野町熊野神社文書、上板橋宿副戸長碑、成増田中家住宅、提灯(文字描き))
登録・指定文化財 計 184 件(うち指定34件)
助成対象文化財 128 件
- ③ 旧粕谷家住宅保護管理 都指定有形文化財(建造物)の維持管理
- ④ 旧粕谷家住宅復元整備 藤棚等樹木整備工事、火除け地フェンス設置及び植樹工事
- ⑤ 旧粕谷家住宅の一般公開 来場者数:延べ6,692人

(2) 文化財公開推進事業(いたばし文化財ふれあいウィーク)

	期 日	場 所	参加者
文化財特別公開	平成30年10月13日(土)～11月11日(日)	区内4か所(旧粕谷家住宅・安養院・茂呂遺跡ほか)	1,795 人
文化財ふれあいウィーク関連事業			
来て見て発見!古民家めぐり (東京9区の古民家パネル展)	平成30年10月4日(木)～11月8日(木)	東京区政会館 1階エントランスホール	-
第28回若松若太夫独演会	平成30年11月17日(土)	郷土芸能伝承館	105 人
親子伝統工芸体験講座 (表具)	平成30年7月23日(月) (講義・体験) 25日(水) (体験)	区内1か所	15 人
伝統工芸体験講座 (染小紋)	平成30年11月19日(月)・20日(火) (講義・体験)	区内1か所	24 人

* 文化財マップ作成 5,000部

2 施策の現況

登録・指定文化財

	28年度	29年度	30年度
登録文化財	178 件	181 件	184 件
うち指定文化財	35	34	34
助成対象文化財	126	128	128

(産業経済費・教育費)

事業名	予算規模	決算規模
15 近代化遺産としての史跡公園整備	7,318,000 円	6,146,000 円

1 施策の成果

国史跡「板橋火薬製造所跡」の保存・活用を適切に行うため、学識経験者・区民代表・教育関係者等で構成する史跡板橋火薬製造所跡保存活用計画・整備基本計画策定委員会を設置し、前年度策定した板橋区史跡公園(仮称)基本構想をベースに保存活用計画の策定に関する策定協議・検討を行った。

また、史跡指定地の日常管理を実施するとともに、維持管理として植栽の剪定等を行った。

2 施策の現況

(1) 整備経費

	28年度	29年度	30年度
基本構想策定経費	8,274,414 円	17,266,990 円	-
各種工事請負費	30,122,532 円	39,945,600 円	259,200 円
各種調査等委託費	16,044,480 円	15,120,000 円	-
国史跡指定申請準備経費	434,160 円	-	-
整備用地維持管理経費	-	1,857,124 円	1,815,478 円
保存活用計画・整備基本計画策定経費	-	-	4,071,322 円

(2) 用地取得関係経費

	28年度	29年度	30年度
測量基本計画	24,102,000 円	-	-
不動産鑑定	2,074,680 円	2,492,640 円	-

(教育費)

事業名		予算規模	決算規模
16	郷土資料館の運営	25,681,000 円	24,248,789 円
内 訳	文化財展示	14,894,000	13,745,060
	教育普及	2,795,000	2,511,729
	展示再整備	7,992,000	7,992,000

1 施策の成果

郷土に関する考古、歴史、民俗等の資料を収集、保管、展示するとともに、地域性を発揮した事業を実施した。

(1) 文化財展示

① 各種展示

展示名	期間	観覧者数
収蔵品展「描かれた山」	4月21日～6月17日	6,422人
企画展「第18回伝統工芸展」	7月14日～9月17日	4,103人
特別展「いたばし大交通展」	10月13日～12月9日	10,421人
企画展「再発見！いたばしの遺跡」	1月19日～3月24日	14,414人
常設展示	通年	43,288人

- ② 展示図録印刷 「いたばし大交通展」 1,500部
「再発見！いたばしの遺跡」 1,000部

- ③ 資料収集 郷土資料等の購入 4件

(2) 教育普及

- ① 博物館講座(古文書講座)全4回 参加者 延べ 123人
② 赤塚ふるさと事業ほか各種講座等(マコモ馬・しめ縄・勾玉作り体験ほか)
全52回 参加者 1,922人
③ 館外事業参加(区民まつり、農業まつり、梅まつりほか)
全10回 参加者 19,530人

(3) 展示再整備に係る実施計画書の作成

郷土資料館展示再整備業務委託実施計画書 1式

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
入館者数	45,699人	41,489人	43,288人